

〔野洲親鴨会の陶芸教室〕

9月15日、京阪電鉄石山寺近くの先生、和田義雄さん(親鴨会員)の陶芸用の蛍工房に集まった生徒5人、川上裕佑ご夫妻、鈴木善行ご夫妻、そして私(須山)。

10時すぎから早速和田先生の作品などの説明のあと、製作にかかった。川上ご夫妻は、陶器作りの経験が豊富なので、どんどん製作に着手。鈴木ご夫妻も奥様のリードで、製作が進む。

12時に昼食をとりながら、(アルコールも少し入って)昔話、作品の話に花が咲いた。食後近くの山道散策、(石山寺の裏山、蛍谷と言って平家の落人が住んでいたといわれている)秋の気配を感じながら森林浴を楽しむ。

午後の部は、第2作目にとりかかる人、午前の作品を仕上げる人いろいろでしたが、和田先生の指摘と、ちょっと手がはいると全く別の作品のように良くなるのにはただただびっくり。楽しい教室も5時頃終了。

帰途、楽しかった今日の陶器つくりの話と、信楽の本釜で焼いた後、どんな色合いになるのかなどのお話をし、ふと今日が敬老の日であることに気づき、自分自信の敬老になったかな?と思った。

和田先生、正田、今村助手の皆さんお世話になりました。有難うございました。

文:須山

Takahisa Suyama

Mail Address: suyamat@nike.eonet.ne.jp

